

新春白部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市中央
7-10-9
電話 736-9933
FAX 736-9991

共同の力で消費税増税中止へ

梅村さえこ「前衆議院議員大いに語る

16日、日本共産党春日部市

委員会は「中止するなら今！

共同の力で10月からの消費

税10%増税はストップさせ

よう」をテーマに学習会を開

きました。講師は前衆議院議

員で、消費税をなくす全国の

会常任世話人の梅村さえこさ

んです。以下に要旨を報告し

ます。

消費税は大企業減 税の穴埋めに!?

1989年に3%で消費税
が導入されて30年が経過し
ました。この間、社会保障は
よくなるどころか悪くなるば



かりです。

「高齢化社会のため」と消費

税を導入しましたが、高齢者医

療費の本人負担は、導入前が1

カ月最高800円だったのに対

し、2017年は1く3割負担

へと改悪されました。高齢化社

国税収入の消費税導入前後比較

国税収入	1989年	2018年	増減
総額	54.9兆円	59.0兆円	4.1兆円
消費税	3.3兆円	17.3兆円	14.0兆円
法人税	19.0兆円	10.3兆円	-8.7兆円
所得税	21.4兆円	17.6兆円	-3.8兆円

会の為というのはウソだったの
です。また、「財政再建のため」
というのも、消費税が導入され
ても国税収入総額が増えていな
いことからウソだったことが明
らかです。(左表参照)
では、消費税はどこに消えたの
でしょうか？私たちが30年間に
支払った消費税は、大企業や富裕
層への行き過ぎた減税の穴埋めに
使われてしまったのです。

法人税率
は導入前
43・3%か
ら23・2%
へ引き下げ
られました
た。さらに、
大企業には
研究開発減
税などがあ
り、実質負
担率は
10%です。

30年間の消費税累計額、39
7兆円に対し法人3税の減収額
累計は298兆円で、消費税の約
8割が大企業の減税に消えてし
まいました。

弱者に厳しく、財政再建にも社
会保障にも役にたたない消費税
は、増税ではなく廃止へこそ踏み
出すことが、いよいよ必要です。
日本共産党は消費税に頼らな
い別の道を提案します。

- ①大企業に中小企業並みの法人
税課税で4・0兆円
 - ②富裕層への最高税率引き上げ
で3・1兆円
 - ③米軍への思いやり予算の廃止
で0・4兆円
- 以上、消費税増税なしで7・5
兆円の財源が生み出せます。
「経済を壊し、社会保障も壊す
消費税増税はキツパリと中止し、
廃止への一歩を踏み出しましよ
う」と訴えました。

学習会終了後、梅村さえこさん
も参加して、春日部駅東口で消費
税増税中止の宣伝を行いました。

松本ひろかず議員一般質問

職員の未払い超過勤務手当問題
12月議会前に解決を



11日、松本ひろかず議員は、①職員の未払い超過勤務手当(残業手当)は、いつになったら全額支給されるのか、②赤沼の産業団地建設と環境センター余熱利用暫定広場の活用について一般質問をおこないました。

副市長「真摯に受け止め働きやすい組織に」

この問題が明らかとなつたのは昨年11月です。生活支援課で、平成23年度から残業手当を予算内に抑える

調整を行っており、電磁的記録や紙媒体による、二重帳簿があることが判明しました。職員組合は、1月25日に5項目(早急に支給、責任の明確化、職員の増員など)の要求書を提出しました。しかし、「調査中」を理由に、未だに支払い方針、スケジュールを示さず誠意ある対応をしていません。

松本ひろかず議員は、「いつになったら、調査が終わり未払い分が支給されるのか。残業代未払いは労働基準法で刑事罰が規定されてお許されません。事実をしっかりと受け止めて反省なしには問題は解決しない。生活支援課の職員不足

は県の監査で指摘されている。必要な職員を増やし、超過勤務を減らすことが必要」と質しました。

総務部長は「12月議会前に生活支援課については中間報告をまとめ、その後全庁的な調査の結果を加えて最終のまとめをおこなう」、種村副市長(調査会長)は「真摯に受け止めている。仕事しやすい組織にしていきたい。職員の適性配置につとめる」、石川市長は「調査の結果を踏まえ適正に対応する」と答えました。

余熱利用暫定広場に温水プール等の複合施設を

市環境センター南側の農地(約20畝)に産業団地を建設する準備が進められており、3年後には、東埼玉道路が開通する予定です。松本ひろかず議員は、

「今議会に地元のみなさんから『県道の大型車通行禁止継続と信号機の設置を求める陳情』が提出されている。住民の納得と合意を得て事業をすすめること。余熱利用暫定広場を、産業団地建設と併せて、温水プールや健康・ふれあい・こいの複合施設として整備すること」を提案しました。

都市整備部長は「丁寧に進める」、石川市長は「ごみ焼却施設建てかえ時に、地元のみなさんの意見を十分拝聴して改めて検討する」と答えました。



環境センター余熱利用暫定広場
平成6年に地権者11名から購入



市立医療センターTEL735-1261(土・日・祝の昼間と夜間毎日)内・外 救急電話相談 #7119
9/22(日) (内科系)みどり内科医院:緑町4-13-25 TEL745-5000:内、消(小児科系)宇野クリニック:粕壁1-6-5-2階 TEL760-3711:内、小、整(外科系)ようこ皮膚科:大沼2-62-24 TEL612-3555:皮、アレ、美容皮膚
9/23(祝) (内科系)渡辺内科:米島1195-10 TEL746-3219:内 (小児科系)神田医院:上蛭田127-1
TEL754-0854:小、内、アレ (外科系)館浦整形外科医院:永沼2229-1 TEL746-4832:整、リハ